

☆ 行ってきました、道の駅視察研修。



♪ 源平の里むれ ピッカピカの建物が青空に映える。



♪ 香南楽湯 温泉でゆっくりくつろげるゾ!!

去る 10 月 28 日(火)、本館定休日を利用して香川県にある道の駅 2 駅に視察研修に伺いました。まずは高松市東部の『源平の里むれ』に。穏やかな瀬戸内の海を眼前に、広大な敷地をぜいたくに使った道の駅。昨年夏のオープンで、施設も本当にぴかぴかです。支配人さんより、熱のこもったこだわりの道の駅づくりをお聞きし、口には出さなくても、当駅スタッフの皆が大いに触発されたようです。昼食はこちらの海鮮食堂で、とれたての瀬戸内海の海の幸を使ったお食事をいただきました。私達は団体で定食でしたが、この食堂『じゃこや』は、セルフ形式のお店。今度来るときはぜひセルフでの食事体験してみたいと思いました。お土産もこだわりの地元産品がいっぱい。ぜひプライベートでも訪れたいと思わせる素敵なお店でした。その後、同じく高松市香南町にある道の駅『香南楽湯』に。こちらはその名のおり温泉施設をもつ、ゆったり型の道の駅。特に地元の方達に親しまれていることが、後ほど見せていただいたお風呂の休憩スペースのようすからも見てとれました。身も心もの〜んびりと伸ばせる、安らぎいっぱいのお店、いいなあ。普段なかなか行けない他の道の駅を、当駅の従業員揃って訪ねる視察研修、絶好の秋日和に恵まれ、特色のある駅づくりを学べた大変有意義な一日でした。両駅の皆さん、ありがとうございました。

☆ 番外編 !!



♪ 当駅スタッフ勢揃いで、はいチーズ。



♪ この上な〜に??



♪ 大きなお土産!!

集合写真の画面中央に何か変なオーラのようなものが漂ってます。

ひょっとして、霊のしわざ?とかだとコワイが、そんなわきやないんです。当駅(風良里)の別プロジェクトで使ったため、レンズに曇りが、。この後気付いて清拭し、すぐ回復しました。

猫のしっぽ 上記(本文)記事中でもふれた視察研修、おかげさまで楽しく行って来ました。☆番外編の右端画像、『源平の里むれ』のお土産は何と、石!!。高級石材として名高い当地産庵治(あじ)石の端材を活用しつけもの石に加工したもの。大人気で今は入荷待ちの状態のものを、ご無理を言って1個だけ購入。カフェレスト風良里の漬物作りに使います。中画像、香南楽湯の建物のこの部分、現代アートのその中では??。2階なので覗か(け)なかったが、パンフレットで見ると、露天風呂!!。覗かなくて、ああ、良かった、。風猫子